

～「めんどくさい」を自動化！明日から使えるRPA実践入門～

RPA活用

☆こんな方におすすめします！

- ▶ 「RPA」という言葉は知っているが、自社のどの業務に使えるか分からない方
- ▶ 毎日の繰り返し作業に時間を取られ、本来の業務に集中できないと感じている方
- ▶ 手作業のデータ入力や転記作業を自動化して、残業を減らしたい方
- ▶ ITの専門知識がなくても、自分の手で業務を改善できるスキルを身につけたい方
- ▶ 将来的に自社内でのRPA開発・運用を検討している担当者の方

受講料/人

3,300円
(税込)

コース番号	D-7
日 程	6月9日(火)
推奨対象者	初任層、中堅層 ※事業主からの指示を受けた在職者の方に限ります。
会 場	ポリテクセンター兵庫 尼崎市武庫豊町3-1-50
時間・定員	時間：9：30～16：30（6時間） 定員：15名（最小遂行人数6名）
申込締切	5月26日(火)

☆コースのねらい
業務の自動化による生産性の向上を目指して、RPAの概要や導入手順、活用方法を理解する。

講 師

仲村 健太(なかむら けんた) 氏

実施機関：株式会社日本能率協会コンサルティング

(講師プロフィール)

自動車メーカーにてITシステム開発プロジェクトリーダーなど多種のシステム開発や事業開発に携わり、2016年に独立。2017年にIoTガジェット研究所を設立。現在は、IoTやAI、RPAなど先端技術に携わり、開発も行う。IoT開発やRPA導入に関する相談アドバイスやマッチング実績もある。

(講師から一言)

RPAと聞くと難しそうに感じるかもしれませんが、実はプログラミング不要で始められます。本研修では無料ツールPower Automateの自動化デモもお見せします。"めんどくさい"作業はRPAに任せて、本来集中したい仕事に向き合える環境を一緒につくりましょう！

主な内容

- ◆ RPAの導入手順
 - 1 RPAの概要と導入の流れ
 - 2 RPAの適用範囲(対象業務)の決定
 - 3 対象業務のプロセスや業務量のまとめ
 - 4 RPAの運用ルールの整備
- ◆ RPAの活用方法
 - 1 RPAツールの種類
 - 2 コーディング方法と実行
 - 3 動作テスト・検証
- ◆ RPA開発の役割
 - 1 自社開発のメリット・デメリット
 - 2 自社開発とベンダーによる開発
- ◆ 演習 項目に応じて演習を行います。
※状況に合わせて内容を変更する場合がございます。

－申込方法－ 必要事項をご記入の上、メール：hyogo-seisan@jeed.go.jp または FAX：06-6431-7285 までお送りください。

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部

ポリテクセンター兵庫 生産性センター業務課

お問い合わせ/TEL：06-6431-8205 E-Mail：hyogo-seisan@jeed.go.jp

